

# 一般社団法人日本体力医学会新理事会（2023年9月）議事録

日時：2023年9月17日(日) 午後7時00分～7時30分

場所：早稲田大学大隈記念講堂 地下1階 大控室

出席者：永富良一、内藤久士、小熊祐子、中田由夫、井上 茂、甲斐裕子、勝川史憲、後藤勝正、下光輝一、竹森 重、田畑 泉、田村好史、内藤義彦、中里浩一、成田和穂、前田清司、町田修一、宮川俊平、宮地元彦、宮下政司（各新理事）、家光素行、石井好二郎、清田 寛（各新監事）

欠席者：赤間高雄、岡 浩一朗、須永美歌子、浜岡隆文、檜垣靖樹（各新理事）、小林康孝（新監事）

議事録作成者：永富良一

慣例により、本会冒頭は清田監事が司会進行することとなった。

## 【審議事項】

### 1. 理事長・副理事長・常務理事の選任について（清田監事）

過日開催された役員選挙の結果が報告され、理事長に永富良一理事、副理事長に内藤久士理事、小熊祐子理事、常務理事に中田由夫理事が承認された。

副理事長選挙の得票順で第1副理事長に内藤理事、第2副理事長に小熊理事とすることが承認された。

永富理事が理事長に承認されたため、以降、永富理事長を議長として議事が進められた。

### 2. 今期の取り組みについて（永富理事長）

#### (1) 会員数の減少への対応について

会員数の減少が続いており、特に若い世代の会員の減少が目立つことから、その対応のため会員種別として学生会員を創設したい旨が提案され、審議の結果、決議された。

#### (2) プログラム委員会の発足と学会大会との連携について

プログラム委員会を発足して、学会大会の実行委員会と連携しながらバランスのとれたプログラム、参加意欲を高めるプログラムを編成する体制を作りたい旨が提案され、審議の結果、決議された。

#### (3) 将来構想検討委員会の発足について

各種委員会委員長や若い世代の構成員からなる将

来構想検討委員会を発足して、さまざまな立場からの意見を集めることで、将来を見据えた課題解決に円滑に取り組むための体制を整備したい旨が提案され、審議の結果、決議された。

### 3. 各種委員会の基本方針について（永富理事長）

各種委員会はこれまで、前年の活動を踏襲する形で進められてきたが、改めて分掌を整理したい旨が説明され、各種委員会に期待される新たな役割について以下のように提案された。

#### (1) 総務委員会

各委員会の分掌の整理、会員構成動向の調査に取り組むことが提案され、審議の結果、決議された。

#### (2) ガイドライン検討委員会

固定的には設置せず、必要に応じて時限で組織することが提案され、審議の結果、決議された。

#### (3) 財務委員会

予算編成に当たって、前年踏襲の予算ではなく、各種委員会や事業の取り組みに応じた予算を割り当てることを提案され、審議の結果、決議された。

#### (4) スポーツ医学研修会委員会

従来までは担当可能な施設に依頼し実施してきたが、今後は各地域の医師会や国体ボランティアとの連携を目指し、研修会の在り方について再検討することが提案され、審議の結果、決議された。

#### (5) プログラム委員会

各種委員会委員長や若い世代の構成員からなるプログラム委員会を新たに発足すること、学術委員会からは独立した委員会とすることが提案され、審議の結果、決議された。

## 【報告事項】

### 1. 各種委員会の委員長について（永富理事長）

各種委員会の委員長が提示され、総務委員長に井上理事、編集委員長に後藤理事、学術委員長に町田理事、スポーツ医学研修委員長に中里理事、学会賞選考委員長に宮地理事、財務委員長に宮川理事、評議員選考委員長に浜岡理事、渉外委員長に宮下理事、倫理委員長に成田理事、利益相反委員長に勝川理事、広報委員長に田畑理事、男女共同参画推進委員長に甲斐理事、全国地方会実行委員長に岡理事、プログラム委員長に須永理事、将来構想検討委員長に永富理事長が選任された。選挙管理委員長は後日選任することとした。